

[給付様式1 - ⑤]

給付(新制度)

休止からの復活の異動願(届)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
下記のとおり願出(届出)いたします。

学校名		東京工業大学		学籍番号			届出年月日	20	年	月	日
学部・学科 (課程・研究科)				フリガナ			生年月日	西暦	年	月	日
奨学生番号		5	2	0					学年	年	
貸与奨学金及び給付奨学金(旧制度)の「異動願(届)」は様式が異なります。別途作成してください。							氏名(自署) (奨学生の自署が必要)				

以下、該当する復活の種類を☑で選択。太枠は必須。

記入者	<input type="checkbox"/> 【休止(通常の休学)からの復活】	
学校	休学日	20 年 月 日
	復学日	20 年 月 日
	卒業期	20 年 月 (見込)
		※ 休止時に振込超過がある場合は復活処理ができないため、返戻が必要。

記入者	<input type="checkbox"/> 【休止(留学)からの復活】	
学校	以下の【留学情報】を記入	卒業期 20 年 月 (見込)
【留学情報】 学校記入欄。該当するものを☑で選択する。		【留学情報】欄 記入上の注意
国名		
留学時の身分	休学	
休学期間※1	1.20 年 月 日 ~ 20 年 月 日	
国費情報※2 (ある場合のみ)	<input type="checkbox"/> 海外留学支援制度(協定派遣) <input type="checkbox"/> 官民協働海外留学支援制度 受給期間: 20 年 月 ~ 20 年 月	
第二種奨学金(短期留学)申請	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		※1 休止時に振込超過がある場合は復活処理ができないため、返戻が必要。 ※2 この2つ以外は「私費」として取扱い、記入不要。

以下、学校記入欄

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

(学校の証明) 202 年 月 日

学校名 東京工業大学

関係課長※ 学生支援課長

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

電話番号(担当者名)	学校番号	区分
03 - -	1 0 4 0 0 9 0 1	
()		

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(機構使用欄)

最終振込年月	20 年 月	振込超過	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	20 年 月 ~ 20 年 月	要返戻金額	円
--------	--------	------	---	-----------------	-------	---

提出先	郵送の要否	スカラAC入力
異動・補導係	必要	入力不可